

5	2017	12	11~12	被災者は清掃作業中、休憩を終え、監視ビデオで確認したところでは、エントランスとアプローチ外周の拾い掃きを行っていた。その後、監視ビデオでは死角になっている外周の掃除をしていた。しばらくして、住民が倒れている被災者を発見し、救急車で向かったが、心臓発作で死亡が確認された。	77	99	150109	50~ 99
6	2017	12	12~13	派遣先の自動車シート製造工場で、ウレタンに車のシートのカバーを貼り付けて固定する作業に従事していたが、2週間程度で手と腕に筋肉痛が発生し、右腕に違和感が発生した。初めて受診した病院では原因がわからず、5箇所目の病院で初めて右肘の疲労骨折と診断され、手術をした。	30	19	170101	50~ 99
7	2017	11	5~6	厨房にて朝食の盛り付け中に調味料を使用したため一旦持ち場を離れ、また持ち場（作業台）に戻ろうとした際に調理中の他スタッフの横を通ったが、ぶつからないようにとスタッフのいる方に意識が向いてしまい、足元をよく見ておらず通路に置いてあったゴミ箱に躓いてバランスを崩して、調理台で左肩を強打してしまった。	62	3	80209	10~ 29
8	2017	11	9~ 10	グラウンドにてラグビーの練習中、他の選手にタックルに入った際、患部が相手選手の臀部と衝突し、その後、相手選手の臀部に押しつぶされるように転倒し受傷した。	29	99	170209	300~ 499
9	2017	11	4~5	事業所倉庫内で出荷作業中、突然硬直し、後頭部から転倒した。転倒した際に頭（ヘルメット）を強打し裂傷した。救急車で搬送された際にてんかんではないかとのことだったが、まだ検査結果は不明である。外傷での休業か持病での休業か不明だが見込みとして提出する。	27	2	50101	50~ 99
10	2017	11	10~	当社コース内にてキャディ業務中、8番ホール残り150Y付近にてプレイヤーが打ち終わるのを確認中、プレイヤーの右前方10m付近で立っていたところ、プレイヤーの打球がシャン	61	6	140301	50~

			11	クシ（ミスショット）、右前方にいたキャディに直撃し、避けきれなかったキャディの左脚腓骨部分に当たり負傷した。				99
11	2017	10	10～11	2t冷凍車で配達途中の荷卸しの時に頭を強打したが、気づかずに次の配達先へ行く途中に頭が痛いのでさわると手に血がつく。どうしたのか記憶がなくいつもより2時間遅く帰って来た。頭蓋骨骨折・急性硬膜外血腫・外傷性くも膜下出血と診断された。本人の記憶が定かでないが、配送中に転倒したと思われる。	58	3	40301	30～49
12	2017	10	14～15	児童館前の道路工事の交通誘導中に突然意識を失い、転倒し、右側頭部及び右顔面を打った。	70	90	170201	50～99
13	2017	10	9～10	3F包括ケア病棟の患者のオムツ交換の際、ベッド左側に立ち右足を1歩前を出して体位変換を支えた（患者の背中を押した）。急に後ろから誰かにふくらはぎを蹴られたような痛みが左下腿にあり歩行できなくなった。外的要因はなし。	51	19	130101	100～299
14	2017	10	9～10	利用者様の訪問入浴で自室に浴槽を設置していた際、ベット上にいた利用者様が突然床に下り、浴槽越しから指を掴んできた。掴まれた手を解こうとすると、掴んだまま暴れたため反対側へ捻った。（以前から暴れることがあり、神経内科主治医から薬を処方されている。握力が強く、掴むことが多々あるので、サービス前に薬を服用してもらっていたが効いていなかった様子。）	46	19	130201	30～49
15	2017	10	5～6	店内で調理の作業をしているときに、突然2人組の男から殴る蹴るなどの暴行を受け、店内にあった包丁で切りつけられた。左側頭部を切られ（9針）、体に打撲、あざを負った。	33	99	140201	10～29
16	2017	10	15～	所属している購買本部のスポーツイベント（ミニオリンピック）に参加した。本部内のコミュニケーション向上の一環として行われたボールを3個使ったドッジボールの試合中	30	90	11502	1000～

			16	に、同じチームのメンバーと足が接触して転倒しそうになり、踏みとどまった時に左足に負荷がかかりアキレス腱を断裂してしまった。					9999
17	2017	10	15～ 16	職場の4階の部屋でインフルエンザ予防接種を受けた時、身体が不安定な状態で受けた処置によって、当注射の何らかの影響で右腕に神経症状が現れた。	32	99	130101		500～ 999
18	2017	9	18～ 19	病室内の患者が食事を摂るために、ベッド頭部を起こしていたが、足元の方へ身体が下がっていたので、一度ベッドを下げ、両脇・肩甲部に左手、臀部に右手を深く差し込み固定し、頭部へ患者を抱え上げながら中腰で左方向に体を捻った際に、腰部に激的な痛みが走った。患者は臥床状態認知症あり、体重約40kgであった。	49	19	130101		100～ 299
19	2017	9	16～ 17	ていずい2階階段前廊下にて、退勤しようと階段に向かって歩行していた時、他職員の右足につまずいてふらつき、左手は鞆を持っており、右手は手すりに残したまま体だけ転倒した、右手筋肉に大転子が（股関節横の出ている骨）引っ張られ、骨折する。	53	2	130201		50～ 99
20	2017	9	15～ 16	児童デイサービス施設（2階）内にて、子供達を学童保育中の事故である、子供達をプレイルームに座らせ、しばらく待っておくように言った、その内の一人の男児（小1年生）が立ったり座ったりするので、「ちゃんと座っててね。」となだめた、その直後、私がちょっとの間、自分の足元を見て子供から目を離したとき、前方から跳び箱を飛ぶがのごとく、その男児が突進してきた、甘えたかったのかもしれないが、予期せぬことであり、不意打ちの激突で、後方にほとんど直立状態で転倒、右手をホール床につき負傷した。その男児はADHD疑い（障害者手帳なし）で、日頃より衝動的な多動児で、力まかせに突進してくる危険性があり、スタッフ	65	6	130201		1～9

			全員で注意しながら指導・支援を行っていた、近くに別の指導員がいたが、一瞬の行動で危険を察知できず制止できなかった。					
21	2017	9	10～ 11	グラウンドの敷地内で、シャツ一枚の格好で頭から血を流した状態で木陰で座っていた。バス乗務の合間の清掃作業で負傷したと予想されるが、労働者が記憶なく証言を得られず、警察の捜査でも事件性はないと見られ、現状での災害発生原因は不明、負傷日に労働基準監督署に相談のうえ、労災にてひとまず対応することになった。	68	99	40201	100～ 299
22	2017	9	12～ 13	施設内の4Fフロアで、利用者様が昼食を終えてテーブル席から立ち上がり、前のめりになりながら歩いてきたので、転倒予防のため利用者様を下からすくい上げるようなかたちで支えているとき、腰部に激痛が生じた。	44	19	130201	50～ 99
23	2017	9	13～ 14	ご利用様を送迎後、車輛を在庫して下車の時、右肩に痛みがあった、すぐに病院に受診をして、治療を受ける、1週間ほどして、痛みが強くなり、他の病院を受診する、1週間ほどの加療が必要との診断がされ、休業する。	27	99	130201	50～ 99
24	2017	9	21～ 22	店に於いて、業務が終わりトイレに行こうとして、トイレ内のすのこの上で、トイレ用スリッパに履き替えて右足を一歩踏み出し床面に着地しようとした場所にゴキブリが出てきて、慌てて右足の着地場所を変更して着地しようとした場所にも2匹目のゴキブリが出てきて、自身の体勢が不安定になり、右足側面から床面に着地した、その際に右足に強い痛みを感じた。後日、右足首捻挫、右足靭帯切断と診断された。	20	2	80209	100～ 299
				被災者がイスに座りつつお客様2名に対して水分介助。同席していた介護士も同様に、その2名のうちの1名の水分介助を行おうとした。ただそのお客様の口の中にまだ飲み込めて				

25	2017	9	8～9	いない水分が残っていたため、被災者がそれを注意した。注意された介護士が激昂し、被災者に対して有形力を行使し、被災者は座っていたイスごと、左方へ倒れ込んだため負傷した。	31	99	130201	50～ 99
26	2017	9	13～ 14	製造中に出たチョコレートの廃棄品を置く為、体勢を低くし立ち上がる際に右膝に痛みを感じ、痛みが引かず歩行も困難の為、同日に医者に診てもらう。	55	99	10104	100～ 299
27	2017	9	15～ 16	車庫にてポンプ車整備中に足をひねってしまい左足首を捻挫したものである。	22	2	170209	1～9
28	2017	9	15～ 16	全身に衣装を装着し、全5回のうち2回目のステージショーに出演後、膝下に力が入らなくなった。当日は朝から両膝下に力が入りづらかったが、様子を見ながら出演していた。2回目出演前にテーピングを行うが、改善されない状態で、出演、2回目出演後に社内診療所を受診し、外部病院を受診した。発生までの体調、パレード出演後に熱中症で意識を失い、意識が戻った後全身に痺れるような感覚があり、アイシング後改善したが手足の脱力が残った。パレード等通常勤務、ステージショー出演をしたが、ステージの2～3段の階段昇降で足に違和感を覚えた、3回目公演から足の震えが止まらなくなり、階段を下りる際に足の力が一気に抜けるような脱力感も強く感じた、公演終了後も足の震えが止まらなかった為、早退、急遽休みをとり自宅安静。OFFであったが、オーディションの為出社、ほとんど動かない仕事で、この症状は以前はなかった。	21	99	140302	10000 ～
29	2017	8	9～ 10	調理食品作業場において、天ぷらを揚げようとしていたときに、不安定に積んであったお酢が背中に倒れかかり、前にあったフライヤーの油の中に手をつかないよう踏ん張ったため腰を挫傷した。	40	19	80209	50～ 99

30	2017	8	14～ 15	<p>昼食後、つながった輪ゴムを飛ばして遊んでいた児童A君がおり、その輪ゴムが被災者の足元に飛んできたため、危ないことを伝え、輪ゴムを帰りに帰すと机の上に置いた。A君が弁当箱を片付ける際に勝手に持ち去ろうとしたため、止めたところ、手に持っていたステンレスの水筒を振りかざし、被災者の右腕を殴った。その後、他の児童に何かあっては困るため、A君をフロア奥の台所の方へ連れていったところ、A君が殴る蹴るなどの暴力をふるい、同時にみぞおち部分に一発か二発まともに蹴りを食らい、2時間ほど動けなかった。</p>	55	99	130201	30～ 49
31	2017	8	16～ 17	<p>引取り品の積み込み作業を完了後、体調の異常に気付き、工場の作業員に休憩の要請し、休憩室で待機中に意識がなくなり倒れ、救急搬送された。</p>	37	99	40301	50～ 99
32	2017	8	10～ 11	<p>病室にて患者が興奮していたため、患者を落ちつかせようと椅子に座らせた。しゃがんだ状態でセラピストと一緒に両手と左足を押さえていたとき、患者の左足が左膝を蹴ったため床に倒れ、起き上がった際に再度同じ部位を蹴られた。</p>	33	99	130101	300～ 499
33	2017	8	11～ 12	<p>勤務中、猫に右手と左手の指を噛まれた。</p>	24	90	170209	1～9
34	2017	8	17～ 18	<p>退勤スキャンしようとして、急いで2F後方廊下を歩いていた際、ほどけた靴ひもを踏み、滑って転倒した。その際に床に両膝を打ちつけ、左手を床に強くつき、手首を骨折した。</p>	55	2	80201	500～ 999
35	2017	8	8～9	<p>当施設において、食堂の中で朝食の後片付け中、利用者より声をかけられ、一緒に探し物（紙のメモ）をしていたところ、事務所の中で紙のメモを見つけたが、利用者が思うものと違うことから、豹変し暴力を振るわれ、右肩を負傷した。</p>	56	6	130201	10～ 29
				<p>構内、第5製造所裏側危険物屋外貯蔵所で、フォークリフト</p>				

36	2017	8	9~10	でドラム原料のパレットにフォークを差し込み抜いたところ、10匹程度の蜂が出てきて襲われたため、フォークリフトから降りて逃げる際、後ろ向きに転倒し、右手首を骨折した。	40	2	10808	100~299
37	2017	8	16~17	1病棟保健室に入室している患者が失禁したので、床に敷かれた布団のリネンを交換するため左膝を立て、しゃがんで作業をしていたところ、着替え終わった患者が布団に横たわろうとしたのか、左膝にのしかかってきて、左足首に負荷がかかり負傷した。	55	99	130109	100~299
38	2017	8	8~9	第4工場大型トランスミッション広場にて、立ってミーティングに参加していたところ、ミーティング終了間際に急に意識を失い、そのまま前方に倒れた。倒れた際に、床面に顔面を強打し被災した。	19	99	11502	1000~9999
39	2017	7	12~13	売場で3時間ほどレジ業務で立っていたところ気分が悪くなり、食堂で休憩したが頭が痛くなって体温も上がり水分も受け付けなくなった。	52	99	80209	50~99
40	2017	7	2~3	深夜時間帯酒に酔ったお客様にいやがらせをされ、別の従業員がなだめ、わびても1時間余り大声を出し暴れネクタイをつかみ、体当たりをされて胸にけがをした。	42	99	80209	10~29
41	2017	7	10~11	放課後等デイサービスの公園での活動中に利用者が突然走り出したため、利用者の前方へまわり込み、車道への飛び出しを阻止した。行動を止められた利用者が怒り、胸部めがけて頭突きをしたため、胸部を打撲、後方へ転倒した。	44	6	130201	10~29
42	2017	7	19~20	精神科急性期治療病棟において、患者が不穏行動をとったため、保護室に誘導しようとしたが、スタッフの手に噛みつこうとするなどの抵抗があった。そこで5名体制で対応したが、それでもスタッフの手を振りほどいて男性スタッフの右眉部に噛みついた。その際、患者が手を振り上げたため、	53	2	130101	100~299

				避けようとしてバランスを崩し、転倒して床で腰部と後頭部を打撲した。				
43	2017	7	11~12	職場の2階作業室で利用者の作業支援中に利用者がパニックになったため、制止対応をしたところ、爪を立て足蹴りをされた。	58	99	170209	30~ 49
44	2017	7	16~17	撚糸工場1階において第一発見者が、不要糸捲返し機前でしゃがんで作業している被災者を確認。約5分後、再度見ると被災者がその場に倒れていた。問いかけても反応がなかったため撚糸工場2階に上がり、応援と救急への連絡を依頼。その後少し問いかけに頷く程度の反応が出た。	68	99	10203	100~ 299
45	2017	7	8~9	圧力釜の入れ替え作業をしていた同僚が釜の中に閉じこめられ熱傷で死亡。第一発見者として同僚を釜の中から助け出した。	60	99	10109	10~ 29
46	2017	7	14~15	トラック走行中、3車線道路の第2車線（真中）を走行中、急に心肺停止状態になり右折ラインに停止していたバスに追突した。・15時41分・・・医師が死亡を確認した時・14時58分（直前）・・・心肺停止した時・家族には虚血性心疾患と言われた。	39	99	40301	50~ 99
47	2017	6	10~ 11	厨房でボールを持って移動中、ミキサーをかけていた人の後ろを通ろうとした。ミキサーをかけていた人が振り向いて移動しようと1歩踏み出したと同時に被災者も1歩踏み出したため、ミキサーをかけていた人の足に引っ掛かり転倒し、頭と肩を打った。	68	2	80209	1~9
48	2017	6	10~ 11	当事業所内作業指導所・障がいのある方の就労訓練施設において、利用者に休憩の声かけを行った直後、男性利用者が女性利用者に対して体の接触を求めて近づこうとしていたため、男性利用者に対し「近づき過ぎないで」と声かけを行った。その際、男性利用者から力一杯に突き飛ばされ、その	68	99	130201	10~ 29

				場で倒され、壁に頭（額）を強打し、また転倒時に床に右腕をついた際に右腕も打撲した。更に首を捻ることになったため、むち打ちの状態となった。				
49	2017	6	9～ 10	派遣先施設内フロアーにて、当日、外出許可が下りていた利用者を利用者の息子が連れ出す際、許可が下りていない他の利用者も一緒に連れていこうとした為、引き止めたところ口論となり、左胸を3、4回叩かれ、左肩を掴み前後に揺さぶられ、左手首を握られた。その後、痛みを感じながらも、その日の業務は定時まで行い帰宅した。翌朝も痛みがあり、左胸左肩打撲、左手首捻挫と診断された。	63	99	170101	100～ 299
50	2017	6	15～ 16	当社請負先（9階建て）にて清掃業務実施中、2階部分にて作業していた社員が、1階に下りてきた際、受付の前辺りに、被災者が横向きに倒れているのを発見した。転倒したものとわれ、被災者の状態に異変を感じた社員が、救急車を手配し病院に搬送したものである。（転倒の可能性大）	70	2	150109	1～9
51	2017	5	14～ 15	ホーム階の断路器室でケーブル管路コア抜きに伴う鉄筋探査作業を行っていた。被災者は座った姿勢で作業を監視しており作業が終了し、その場で立ち上がろうとした際に意識を失い、体が直立したままの状態から転倒し、右顔面を強打した。当時、保護帽を着用し、顎紐も締めていた。	44	99	30301	10～ 29
52	2017	5	13～ 14	5才児の部屋で担当障害児の見守り中、立っていた自分に他園児2人が前から飛びつき、また後から園児1人が右腕にぶら下がった。右へバランスを崩し右膝を捻り、右膝前十字靭帯断裂をした。	54	99	130201	30～ 49
53	2017	5	23～ 24	研修の帰り道で、わいせつ被害に遭い、その後PTSDに罹患した。	19	99	120109	50～ 99
				海外出張期間中、空路到着後、夕食をとりながらの前日及び				

54	2017	5	21～ 22	翌日のセミナーの打合せ中に突然不快感を覚え、屋外で倒れて無呼吸状態となり救急搬送された。治療を受けたが、低酸素状態が続き脳に障害が残り、無意識状態となった。原因は夕食中にイカ団子の様な物を詰まらせたことによる窒息であった。	46	90	80109	300～ 499
55	2017	5	16～ 17	積み込み作業中、普段と違う言動が見られたため救急搬送された。(原因不明)	65	99	40301	1～9
56	2017	5	18～ 19	地下2階の電気室にて見積書作成のための電気配線調査中に、支店の派遣社員が倒れた。従来特段体調不良の訴えもなく、業務と発症の因果関係は不明である。	50	99	30301	10～ 29
57	2017	5	21～ 22	ホテル内1F宴会場において食事の後片付けをしようとした際に、被災者が倒れているのを見つけたとき、声をかけても意識がない状態だった。(倒れた時は誰も見ていない) なお、本人は数か月前に痙攣発作を起こし、てんかんの診断書を提出しているが、服薬していれば通常業務は可能であるとのことで、当日は現場宴会場係になっていた。	54	99	140101	50～ 99
58	2017	4	20～ 21	早退者が出たため、代わりに客室の清掃を行ったとき(6室程)、足の痺れと痛みが発生した。	60	99	140101	10～ 29
59	2017	4	9～ 10	朝礼中に気分が悪くなり、御手洗に向かっている時に意識が遠くなり、そのまま失神し転倒し、顔面を強打した。	27	2	170101	300～ 499
60	2017	4	0～1	会社の上司はもともと人を平気で傷つける人物であったが、正式には店長ではない本人に対して店長の責任を強要し、「給料は売上からでているから売上をあげろ」「売上が上がらないなら自分で購入してでも売上をあげろ」という旨の叱責をたびたび行い、「一番店の意識がない」などと売上が上がらない店の責任を全て本人とスタッフの責任とするなどのパワハラをし、本人は体調を崩して自律神経失調症となっ	48	90	80109	30～ 49

				た。				
61	2017	4	0~1	ご入居者のご家族より度重なる叱責、人格を否定するような叱責や、業務に対する根拠のない叱責を受け続け、うつ症状となった。	49	99	130201	30~ 49
62	2017	4	15~ 16	施設入口付近において、キャストのアテンドをしていたところ、ゲストより写真撮影の依頼を受けたため対応していた際、他のゲストが写真撮影の順番を抜かされたと激高し、背後から肩を殴打され、体当たりをされたときに首と腰及び肩を負傷した。	28	99	140302	1000 ~ 9999
63	2017	4	15~ 16	サブ入口側のスロープ付近で、忘れ物を渡そうとお客様を追いかけている時に足に違和感を感じる。	35	99	80209	50~ 99
64	2017	4	15~ 16	特別養護老人ホームの脱衣場で、利用者を特浴台からベットへ移乗しようとかかえたところ、右太ももの裏側に痛みがはしり、一瞬立てなくなった。痛みが治まらないので座ってできる業務を行っていたが、痛みがひかなかった。	55	19	130201	30~ 49
65	2017	4	7~8	改札でお客さまから線路内へ落とし物をしたとの申告があり、確認のためお客さまと一緒に階段を上っていたところ、左膝裏からプチッと音がし、歩くことが困難になった（左膝関節捻挫、靭帯損傷疑い）。	39	99	40101	100~ 299
66	2017	3	4~5	更衣室で着がえている時に床に倒れて頭を打ったと思われるが、目撃者もなく、被災者が会話不能のため、更衣室でどのようにして倒れたか不明である。被災者と同じ作業をしていた者は全員退社しており、残業は命令していないため、なぜ会社内に残っていたかも不明である。工場内休憩室の床に座り込んでいたため、社員が大丈夫かと声をかけたところ、大丈夫と答えた。更衣室で社員と会話をしたあと、清掃業者が更衣室を消灯した時には誰もいないようだった。その後、社員に倒れているところを発見される。	75	99	10101	10~ 29

67	2017	3	7~8	配送業務研修指導のため、運転手の横乗りで業務遂行中、頭痛がして具合が悪くなったため、トラックの助手席にて仮眠をとりながら事業所へ戻り、そのまま寝かせていたが様子がおかしいことから救急搬送した。	48	99	40301	—
68	2017	3	16~17	事務所横倉庫内で、眼鏡を直しているところを発見する。鼻血が出ていたので問い掛けたが「わからない」と答え、再三質問したが受け答え出来ず、会話も不能であった。頭部静脈が裂け内出血をしており、外傷も打撲痕らしきものがあったので、社内倉庫で何かの作業中に転倒したものと思われる。	52	2	40301	10~ 29
69	2017	3	4~5	グループホームで夜勤中、入居者の部屋を訪問する際、部屋に入ったところで急に入居者から声をかけられて驚き、その拍子に後ずさりしてしまいバランスを崩し転倒した。そのとき左手を床についたため、衝撃で左手首を負傷した。	54	2	130201	10~ 29
70	2017	3	18~19	施設内浴室にて入浴介助で手引き歩行中に左足を捻挫した。	51	19	130201	50~ 99
71	2017	3	17~18	被災者は、出張所で勤務していた際、電車の音がうるさく感じ、心臓に激しい動悸を感じた。これ以上勤務ができないことを事務所に報告し、交代勤務者を依頼し、交代勤務者と交代し退社した。	57	99	170209	100~ 299
72	2017	3	10~11	事業所内において猫の爪切り保定中、猫に噛まれ左手を負傷した。	31	99	170209	10~ 29
73	2017	3	11~12	野外レク時、利用者の付き添いをしている際に利用者が転倒しそうになったため、それを阻止しようとして先に転倒し、左手を地面につき、左手首を骨折した。	69	2	130201	1~9
				積荷の一部をフォークリフトにて荷卸し後、再度車両に乗車しホームへ接車しようとしたが途中で停止した。動き出す				50~

74	2017	3	7~8	様子が見られなかったため、様子がおかしいと感じた同僚が運転席でぐったりしている労働者を発見し、車両より降りし、すぐに救急車を要請した。	47	99	40301	99
75	2017	3	22~23	データ取得のため出張中、用務池付近の路上で心肺停止状態で発見された。司法解剖の結果、何らかの原因で頭部・顔面を打撲して第5頸椎を損傷したため歩行困難となり、寒冷状態及び循環不全により死亡した可能性が高いとされた。	59	99	120109	1000 ~ 9999
76	2017	2	11~12	当事業所の客先（スポーツクラブ）にて、設置したろ過機の試運転中に客先の従業員が床に座っている被災者を確認した。左半身が汚れていたため本人に話を聞いたが、記憶がなく目撃者もいないとのことであった。一時様子見で休息し、病院へ行った結果、左手首の骨折と頭部、左肩、左胸の打撲、頸椎捻挫をされており、健忘症と診断された。	46	99	11301	50~ 99
77	2017	2	12~13	校内の廊下で給食を配膳する食缶の回収作業を行っている際に、配膳室付近の死角から飛び出して来た生徒と衝突した。その際に、その生徒が覆いかぶさり、受け身の取れない状態で後ろ向きに転倒し、全身を強打した。	52	3	10109	50~ 99
78	2017	2	15~16	運動場にて、2年生の男子児童がサッカーをしており、転がって来たボールを拾い上げたところ、ボールを取ろうとした児童に後から急に引っ張られたため、バランスを崩して転倒し、右手首等を負傷したものである。	68	2	130201	—
79	2017	2	10~11	当院にて介護業務を主として従事しており、患者のオムツ交換のため体位変換をした際に左手に激痛が生じたものである。	27	19	130101	100~ 299
80	2017	2	8~9	既設のブロック積天端で墨出し作業中、急に前のめりになり意識を失う。	68	99	30199	—
				入居者を車イスから肘掛椅子へ移設後、その場で落とした自分のネームプレートを拾おうと身を屈めたところ、突然右ひ				

81	2017	2	14~15	ざが折れ曲がったようになり、その場で動けなくなったものである。	43	19	130201	1~9
82	2017	2	7~8	工事所へ出勤後、朝礼等の準備業務に従事していた。トイレに入り、自席に戻ろうとしたところ、机にうずくまり倒れ込んだため、救急搬送したものの。	43	99	30110	—
83	2017	2	10~11	2階浴室に於いて、入浴のため車椅子から入浴用車椅子へ入院患者を移動する業務に従事していた。その際、中腰の体勢にて当該患者の前面より脇の下へ腕を通して持ち上げたところ腰部に鈍い痛みが生じ、腰部を負傷した。	31	19	130101	100~ 299
84	2017	1	23~ 24	駅にて勤務中の駅務員（被災者）は、上り線ホームから軌道桁（レール）の上に男性客（相手方）が飛び降りるのをモニターにて確認したため、列車緊急停止及び送電停止を行った。その後、駅務員が上り線ホームに向かうと、男性客が軌道桁からホームに戻ろうとしていたため、上り線ホームに引き上げ救出した直後、男性客より暴行を受け負傷した。	65	99	40101	100~ 299
85	2017	1	14~ 15	1階浴室にて高齢者の入浴介助中、浴槽からあがった高齢者を手引き歩行にて介助をした際に、高齢者が滑り止めマット上で突然歩行が不安定になったため、高齢者を保護しようとしたが間に合わず、一緒に転倒してしまった。転倒した際に体の左側を下にして高齢者の下敷きになり、浴室の床で腰を強打した。	58	6	130201	50~ 99
86	2017	1	2~3	店舗駐車場（敷地内、共用駐車場）出口付近にて、通勤用の車を出口から出して脇の公道に一時駐車し、出口をチェーンで施錠していたところ、車とバッグを盗もうとしている強盗犯に気付いてもみ合いになり、何度か突き飛ばされて尻もちをつき負傷した。	48	99	140201	10~ 29
				本人は、死亡災害の第一発見者であり、また、被災者救助の				

87	2017	1	12～ 13	ため直近で鋼材の切断作業を行った。その後、災害の現場を頻繁に思い出す、中途覚醒、食欲不振等の症状が出て、休業となった。	34	99	11501	500～ 999
88	2017	1	8～9	デイサービスの利用者の送迎で車両の運転をしていた。当該車両は1ヶ月前より助手席側のスライドドアが日によって開閉不良を起こすことがあった。当日朝、迎えに上がった際もドアの開閉が著しく悪く、地面に踏ん張り、両肩にも相当な力を込めて開閉した。このような事があと4件続いたため、両肩・腰を捻挫した。	67	19	170101	500～ 999
89	2017	1	4～5	無線駐車によるお客様待機中、別グループのトラブルに巻き込まれ受傷した。	48	99	40201	—
90	2017	1	9～ 10	少し右足の大腿部周辺に痛みを感じたため、特に業務に支障をきたす事はなく仕事を続けていた。しかし、そのあと体が動かなくなり、右大腿部頸部骨折と診断され、観血的整復固定術と2週間の入院加療が必要になった。	25	99	40301	100～ 299
91	2017	1	13～ 14	売場作業台の下にある紙袋を取ろうとしゃがみ立ち上がった際、作業台右前方角を曲がって小走りできた同僚がぶつかってきて倒れ、首を痛めた。湿布と飲み薬で様子を見ていたが、痛みと吐き気が生じた。	49	99	80201	500～ 999
92	2016	12	11～ 12	研修室にて研修をしている時、シニアポーズを装着し、目かくしをし、別室に誘導され、椅子に座る様に指示を受ける。しかし、そこに椅子は無く、後ろに転倒する。	40	2	130201	10～ 29
93	2016	12	7～8	被災作業員が駐車場で荷物の仕分け作業を行っている際に、整備担当が車両点検を行っていた。車両の点検を行う為に車両の左側後輪の所から車両下にしゃがみ込み、点検を行っていた。点検終了時に車両の下から足を出したところに、被災作業員が躓き転倒。尻部分を強打した。	50	2	40301	30～ 49
				12年程前より、刈払機とチェーンソーを使用して、植付・下				

94	2016	12	0～1	刈・除伐・間伐作業に従事していた。3年程前より、右手が腱鞘炎のように痛い時があったが、休めば治っていたので、様子を見ながら仕事を続けていた。その後、痛みが酷く腫れてきて、動かすことが困難になったので受診した。	61	99	60201	1～9
95	2016	12	22～ 23	病棟個室にて入院中の患者が縊首し、心拍蘇生対応を看護師が行っているのを見て、精神的ショックを受けた。	42	99	130101	100～ 299
96	2016	12	7～8	朝の散歩業務で海岸道路を案内していた時、左側の客に説明中に、不意に右側の客から話しかけられ、反転したところバランスを失い、左わき腹から転倒し、左わき腹の肋骨を骨折した。	63	2	140101	50～ 99
97	2016	12	15～ 16	放課後児童クラブ内で工作をしている時に、先生しか使えないカッターを1年の女兒が持っていたため、取り上げようとしたところ女兒の手が頭に当たってしまった。	55	99	130201	1～9
98	2016	12	11～ 12	1Fの売り場カウンター内でPC操作中、突然意識を失う。その際、右後方に倒れこみ、床に頭部を強打。	40	99	80201	500～ 999
99	2016	12	16～ 17	コンビニのお菓子売り場にて棚卸し作業中、椎間板ヘルニアを発症。	29	99	170209	10～ 29
100	2016	12	11～ 12	1階トイレ入口付近にて貧血による立ちくらみがおき、壁等へぶつかり、額の裂傷および中指を脱臼、薬指を打撲した。	46	99	170209	300～ 499

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各起因物における死傷災害100事例 \(-2017年\)](#)に戻る。